

とよたの工がオになる市民活動ラリー スタートイベント 開催実績

1 開催実績

名 称 とよたの工がオになる市民活動ラリー スタートイベント

日 時 令和5年7月8日（土）14：00～16：15

場 所 豊田市駅東口まちなか広場（人工芝側）喜多町2丁目166

体験者 延べ276人

①キッズプランナー 38組（ハンドル23組、バッグ15組）

②とよたプロモ部 アートチーム 82人

③ものづくりサポーター 輪ゴムゼンマイカーチーム 40組

④アマチュア無線サポーターズ豊田 12人（交信体験6人×2局）

⑤若者倶楽部 104人

来場者 700人

出展者 6団体（24人）

2 内容詳細実績

(1) オープニング

①趣旨説明 ②豊田大谷高校ダンス部（3人）のラリーをイメージしたダンス



③任命グッズ贈呈 ③参画団体の写真撮影



(2) ブース運営

①キッズプランナー 3人

ブース名：親子遊びでラリードライバーになってみよう

出展内容：ラリーカーのハンドルをプチプチなどで製作し、ラリーのレース体験をするなどの親子遊び

感想など：子どもが工作をしている間に保護者の方とラリーの話ができた。子どもも保護者もラリーのこと知らない人が多かったが、子どもたちから「ラリーカーに乗れて楽しかった」などの感想があり、楽しみながらラリーに興味を持っていた。



②とよたプロモ部 アートチーム 6人

ブース名：みんなでお絵描き らくがきラリー

出展内容：ラリーをモチーフとした落書き体験とライブペイント

感想など：ラリーに関連したライブペイントや落書き体験を実施することで、出展者であるスタッフたちもラリーに対して興味を持つことができた。落書きは簡単に体験できるので、これまでラリーとの関わりが少なかった子どもや子育て世代の方も気軽に参加し、「ラリーカーってこんな形なんだ」などとラリーに関心を示していた。



③ものづくりサポーター 輪ゴムゼンマイカーチーム 5人

ブース名：輪ゴムゼンマイラリーカーをつくろう

出展内容：輪ゴムゼンマイで動くラリーカーづくり。作ったゼンマイカーを走らせて学ぶ。

感想など：これまで作っていた普通の車から、ラリーカーにデザインを変更して輪ゴムゼンマイカーのものづくりを実施した。子どもたちは動く車が好きなので体験が大人気であったほか、走らす遊びをする中でコースから落ちた時に親子で「クラッシュしたね。ラリーも崖から落ちることもあるんだよ」などとラリーの会話で盛り上がっていた。



④ **アマチュア無線サポーターズ豊田** 4人

ブース名：アマチュア無線で交信ラリー

出展内容：ラリーに関する内容でアマチュア無線局と交信。来場者が無線の交信を行う体験もあり。

感想など：ラリーの話題での交信は初めてだったが、アマチュア無線とラリーのファン層が似ていることもあり、ラリーの話が盛り上がっていた。交信体験を行った子どもや大人は緊張しながらも、原稿を読んだりする中で、ラリーの情報を学んでいた。



⑤ **若者倶楽部** 3人

ブース名：ラリーのガーランドをつないで会場を飾ろう

出展内容：ガーランドにラリーに関する思いやコメントを書いて、イベント会場等を装飾する。

感想など：ラリーのコメントを書く中で、「ラリーって何？」などの質問や会話が生まれ、ラリーのことを知り、自分の中で考えてコメントを書くことができていた。簡単な体験ではあるが、コミュニケーションや情報発信がしっかりとできる体験になったと感じた。



(3) 全体・そのほか

①全体の様子 ②ラリーラッピングカーの展示



③ブース前の様子 ④ブーステントへの宣言書の掲示

